

あなたのドリル

Excel2007～2013

～レベル2～

はじめに

このテキストは、Excel の練習問題集です。

特に、この『あなたのドリル Excel2007～2013』シリーズでは、どこの教室で学んでおられる方でも、Excel2007～Excel2013 のどのバージョンをお使いの方でも、職場や家庭の様々な場面でご活用頂けますように、一般的な問題、実用的な問題、各バージョンに共通の機能を使った問題が中心となっております。

なお、本書『～レベル2～』では、およそ以下の内容を学習済みであることを前提としております。

- ページ設定（用紙設定、ヘッダーとフッター、印刷タイトルなど）
- 改ページプレビュー
- 数式の入力（+・-・*・/・^・&）
- 関数（SUM・AVERAGE・COUNT・COUNTA・MAX・MIN）
- オートフィルによる連続データの入力・数式のコピー
- 絶対参照・複合参照
- 一般的な書式
（フォント・セルの塗りつぶしの色・文字の配置・罫線・表示形式など）
- 基本的なグラフの作成と書式設定
- 複数シートの取り扱い
（シートのコピー・作業グループ・別シートの参照など）
- データベース機能（並べ替え・フィルター）

注：本書の画像は、特に表記がない限り、Excel2013 のものです。Excel のバージョンにより、色に違いがある場合、グラフのデザインが異なる場合などは、適宜読み替えて下さい。

注：問題によっては、作成したファイルを印刷せず、画面上で確認する為だけの目的で作られているものもあります。このような問題は、印刷には適しておりませんので、ご了承下さい。

パソコンで扱うデータの単位

- ① 用紙サイズを「A4」、印刷の向きを「横」にしましょう。
- ② 【全セル】のフォントサイズを「24」にしましょう。
- ③ 途中経過 A を参考に、文字や数値を入力し、セルを結合しましょう。
ちなみに、【C9】～【I9】・【C10】～【I10】・【C11】～【I11】も中央揃えにせず結合します。
- ④ 【B列】～【J列】の列の幅を自動調整しましょう。
その後、【I列】の列の幅を「30.00 (245ピクセル)」に修正しましょう。
- ⑤ 途中経過 A を参考に、罫線を引き、文字の配置を変更しましょう。
ちなみに、【3行目】と【4行目】の間の罫線は二重線です。

途中経過 A

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	パソコンで扱うデータの単位									
2										
3		表記	読み方	大きさ			バイト単位に換算			
4		B	バイト	1B=	2の	0乗	B			B
5		KB	キロバイト	1KB=	2の	10乗	B			B
6		MB	メガバイト	1MB=	2の	20乗	B			B
7		GB	ギガバイト	1GB=	2の	30乗	B			B
8										
9		(参考)	半角英数字1文字=1B							
10			フロッピーディスク1枚=1.44MB							
11			DVD1枚=約4～8GB							
12										

- ⑥【I4】に、【E4】・【G4】を参照して、 2^0 （2の0乗）を求める数式を入力しましょう。
 （※ べき乗の演算子は「^」です。）
- ⑦オートフィルを使って、【I4】を【I5】～【I7】にコピーしましょう。
 なお、罫線をくずさないようにして下さい。
 （※ オートフィルオプションの、書式なしコピーを使いましょう。）
- ⑧【I4】～【I7】を桁区切りスタイルにしましょう。
- ⑨印刷プレビューで確認しましょう。
 （※ もし、用紙1枚に収まっていなければ、【A列】の幅を縮めて下さい。）

完成例

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1		パソコンで扱うデータの単位								
2										
3		表記	読み方	大きさ			バイト単位に換算			
4		B	バイト	1B=	2の	0乗	B	1 B		
5		KB	キロバイト	1KB=	2の	10乗	B	1,024 B		
6		MB	メガバイト	1MB=	2の	20乗	B	1,048,576 B		
7		GB	ギガバイト	1GB=	2の	30乗	B	1,073,741,824 B		
8										
9		(参考)	半角英数字1文字=1B							
10			フロッピーディスク1枚=1.44MB							
11			DVD1枚=約4～8GB							

アンケート集計 03

- ①【全セル】のフォントサイズを「14」にしましょう。
- ②途中経過 A を参考に、文字や数値を入力し、列の幅を調整しましょう。
- ③途中経過 A を参考に、書式を設定しましょう。
ちなみに、【B1】のフォントサイズは「18」、【B16】～【C16】のフォントの色は「赤」です。

途中経過 A					
	A	B	C	D	E
1		なりたい職業アンケート(女の子編)			
2				夢町小学校	
3					
4			人数	構成比	
5		パン屋・ケーキ屋	101		
6		花屋	53		
7		洋服屋	35		
8		ペットショップの店員	16		
9		美容師	40		
10		看護師	29		
11		保育士	22		
12		学校の先生	13		
13		芸能人(アイドル・女優)	48		
14		サッカー選手	5		
15		その他(※)	3		
16		合計			
17					
18		※その他の内訳 パソコン教室の先生:1名、占い師:1名、お姫様:1名			
19					

- ④【C16】に合計を求める関数を入力しましょう。
- ⑤【D5】に「構成比」を求める数式を入力しましょう。その際、絶対参照を使い、他のセルにコピーした後も数式が成立するようにしておきましょう。
- ⑥【D5】を【D6】～【D15】にコピーしましょう。

⑦【D5】～【D15】を小数点以下の桁数が「1」のパーセントスタイルにしましょう。

完成例					
	A	B	C	D	E
1		なりたい職業アンケート(女の子編)			
2				夢町小学校	
3					
4			人数	構成比	
5		パン屋・ケーキ屋	101	27.7%	
6		花屋	53	14.5%	
7		洋服屋	35	9.6%	
8		ペットショップの店員	16	4.4%	
9		美容師	40	11.0%	
10		看護師	29	7.9%	
11		保育士	22	6.0%	
12		学校の先生	13	3.6%	
13		芸能人(アイドル・女優)	48	13.2%	
14		サッカー選手	5	1.4%	
15		その他(※)	3	0.8%	
16		合計	365		
17					
18		※その他の内訳 パソコン教室の先生:1名、占い師:1名、お姫様:1名			
19					
20					

BMI 計算 02

○ この問題中に登場する「BMI 指数」とは—

身長と体重の関係から計算される肥満度を表す指数。「22」が理想とされる。
 計算式（体重(kg)÷身長(m)²）は世界共通だが、肥満の判定基準は統一されていない。
 また、体脂肪が考慮されていない為、あくまで肥満度を測る一つの目安である。

- ①【全セル】のフォントサイズを「20」にしましょう。
- ②途中経過 A を参考に、文字や数値を入力し、列の幅を調整しましょう。
- ③途中経過 A を参考に、書式を設定しましょう。
 ちなみに、【C2】～【G6】のフォントの色は「白」です。

途中経過 A						
A	B	C	D	E	F	G
1						
	健康診断 (BMI判定)	身長	体重	BMI 指数	理想の 体重	理想の 体重との 差
2						
3		(cm)	(kg)		(kg)	(kg)
4	Aさん	172.5	65.5			
5	Bさん	157.3	63.8			
6	Cさん	182.6	55.6			
7						
8	※「理想の体重」は、現在の身長のまま、BMI指数が「22」となる為の体重です。					
9						
10						

- ④【E4】～【E6】に「BMI 指数」を求める数式を入力しましょう。
 (※ BMI 指数＝体重(kg)÷身長(m)² で求めることができます。)
 なお、身長が単位が(cm)で入力されていることに注意して下さい。
- ⑤【F4】～【F6】に「理想の体重」を求める数式を入力しましょう。
 (※ 理想の体重は、身長をもとに BMI 指数が「22」となる体重を求めましょう。)
- ⑥【完成例】を参考に、【G4】～【G6】に「理想の体重との差」を求める数式を入力しましょう。
- ⑦【完成例】を参考に、【C4】～【G6】のセルの表示形式を「数値」にしましょう。なお、小数点以下の桁数は「1」で、負の数の場合は「-」（マイナス）付きの「赤」になるようにしましょう。
 (※ フォントの色を「赤」にするのではなく、セルの値が負の場合に、自動的に「赤」になるようにして下さい。)

完成例							
	A	B	C	D	E	F	G
1							
		健康診断 (BMI判定)	身長	体重	BMI 指数	理想の 体重	理想の 体重との 差
2							
3			(cm)	(kg)		(kg)	(kg)
4	Aさん		172.5	65.5	22.0	65.5	0.0
5	Bさん		157.3	63.8	25.8	54.4	9.4
6	Cさん		182.6	55.6	16.7	73.4	-17.8
7							
8	※「理想の体重」は、現在の身長のみで、BMI指数が「22」となる為の体重です。						
9							
10							

内閣総理大臣の在職日数

- ①【全セル】のフォントを「MSP 明朝」、フォントサイズを「16」にしましょう。
- ②途中経過 A を参考に、文字や数値を入力し、列の幅を調整しましょう。
- ③途中経過 A を参考に、書式を設定しましょう。

途中経過 A						
A	B	C	D	E	F	G
1	内閣総理大臣の在職日数(1990年以降就任分)					
2						
3	代	氏名	在職期間			在職日数
4	78	宮澤喜一	1991/11/5	～	1993/8/9	
5	79	細川護熙		～	1994/4/28	
6	80	羽田孜		～	1994/6/30	
7	81	村山富市		～	1996/1/11	
8	82・83	橋本龍太郎		～	1998/7/30	
9	84	小渕恵三		～	2000/4/5	
10	85・86	森喜朗		～	2001/4/26	
11	87・88・89	小泉純一郎		～	2006/9/26	
12	90	安倍晋三		～	2007/9/26	
13	91	福田康夫		～	2008/9/24	
14	92	麻生太郎		～	2009/9/16	
15	93	鳩山由紀夫		～	2010/6/8	
16	94	菅直人		～	2011/9/2	
17	95	野田佳彦		～	2012/12/26	
18						

- ④【D5】に、【F4】の日付がそのまま表示されるように数式を入力しましょう。
(※ その総理の就任日＝前の総理の退任日 と考えます。)
- ⑤オートフィルを使って、【D5】を【D6】～【D17】にコピーしましょう。
なお、セルの塗りつぶしの色を変えないようにして下さい。
(※ オートフィルオプションの、書式なしコピーを使いましょう。)

(※ 途中経過 B のように、【D6】～【D17】が、数値に変わってしまいます。これは、書式なしコピーにより、セルの表示形式が、「日付」から「標準」に戻った為です。Excel では、日付を文字列ではなく、数値として扱っており、「1900/1/1」を「1」、「1900/2/1」を「32」というように、1900年1月1日からの日数を表す数値(シリアル値)として管理されています。この数値に、「日付」の表示形式が設定されることで、画面上は日付の形で表示されますが、数値として扱われることに変わりはありません。)

途中経過 B

	A	B	C	D	E	F	G
1		内閣総理大臣の在職日数(1990年以降就任分)					
2							
3		代	氏名	在職期間			在職日数
4		78	宮澤喜一	1991/11/5	～	1993/8/9	
5		79	細川護熙	1993/8/9	～	1994/4/28	
6		80	羽田孜	34452	～	1994/6/30	
7		81	村山富市	34515	～	1996/1/11	
8		82・83	橋本龍太郎	35075	～	1998/7/30	
9		84	小渕恵三	36006	～	2000/4/5	
10		85・86	森喜朗	36621	～	2001/4/26	
11		87・88・89	小泉純一郎	37007	～	2006/9/26	
12		90	安倍晋三	38986	～	2007/9/26	
13		91	福田康夫	39351	～	2008/9/24	
14		92	麻生太郎	39715	～	2009/9/16	
15		93	鳩山由紀夫	40072	～	2010/6/8	
16		94	菅直人	40337	～	2011/9/2	
17		95	野田佳彦	40788	～	2012/12/26	

⑥【D6】～【D17】の表示形式を「短い日付形式」にしましょう。

⑦【G4】に「在職日数」を求める数式を入力しましょう。

(※ 就任日当日も1日分の在職と考えます。

例えば、3/1に就任し、2日後の3/3に退任した場合、在職日数は3日です。)

⑧オートフィルを使って、【G4】を【G5】～【G17】にコピーしましょう。

なお、セルの塗りつぶしの色を変えないようにして下さい。

完成例

	A	B	C	D	E	F	G
1		内閣総理大臣の在職日数(1990年以降就任分)					
2							
3		代	氏名	在職期間			在職日数
4		78	宮澤喜一	1991/11/5	～	1993/8/9	644
5		79	細川護熙	1993/8/9	～	1994/4/28	263
6		80	羽田孜	1994/4/28	～	1994/6/30	64
7		81	村山富市	1994/6/30	～	1996/1/11	561
8		82・83	橋本龍太郎	1996/1/11	～	1998/7/30	932
9		84	小渕恵三	1998/7/30	～	2000/4/5	616
10		85・86	森喜朗	2000/4/5	～	2001/4/26	387
11		87・88・89	小泉純一郎	2001/4/26	～	2006/9/26	1980
12		90	安倍晋三	2006/9/26	～	2007/9/26	366
13		91	福田康夫	2007/9/26	～	2008/9/24	365
14		92	麻生太郎	2008/9/24	～	2009/9/16	358
15		93	鳩山由紀夫	2009/9/16	～	2010/6/8	266
16		94	菅直人	2010/6/8	～	2011/9/2	452
17		95	野田佳彦	2011/9/2	～	2012/12/26	482

注：内容は2013年現在のものです。

料金シミュレーション01

- ①【全セル】のフォントサイズを「18」にしましょう。
- ②途中経過 A を参考に、文字や数値を入力し、行の高さや列の幅を調整しましょう。

途中経過 A

	A	B	C	D	E
1	中華そば池麺亭 価格シミュレーション				
2					
3		商品名	通常価格 (税抜)	通常価格 (税込)	「醤油ラーメン無料券」 を使用した場合の価格 (税込)
4		醤油ラーメン	580		
5		醤油ラーメン(大盛り)	700		
6		塩ラーメン	650		
7		塩ラーメン(大盛り)	750		
8		餃子定食	850		
9		チャーハン定食	900		
10					
11		税率	5%		
12					
13	醤油ラーメン以外のメニューで、「醤油ラーメン無料券」を使用の際は、				
14	差額を頂くものとする。				

- ③【D4】に、【C11】を参照して、「通常価格（税込）」を求める数式を入力しましょう。その際、他のセルにコピーした後も数式が成立するようにしておきましょう。
- ④【D4】を【D5】～【D9】にコピーしましょう。
- ⑤【E4】に「醤油ラーメン無料券を使用した場合の価格（税込）」を求める数式を入力しましょう。なお、「醤油ラーメン」の価格が改定されると、他の商品の「無料券を使用した場合の価格」も連動して変更されるような数式にしてください。その際、他のセルにコピーした後も数式が成立するようにしておきましょう。
- ⑥【E4】を【E5】～【E9】にコピーしましょう。

途中経過 B

	商品名	通常価格 (税抜)	通常価格 (税込)	「醤油ラーメン無料券」 を使用した場合の価格 (税込)
3				
4	醤油ラーメン	580	609	0
5	醤油ラーメン(大盛り)	700	735	126
6	塩ラーメン	650	682.5	73.5
7	塩ラーメン(大盛り)	750	787.5	178.5
8	餃子定食	850	892.5	283.5
9	チャーハン定食	900	945	336